

減量推進員ニュース



発行:茨木市 産業環境部 資源循環課

TEL:072-620-1814 FAX:072-627-0289 E-mail:shigenjuncan@city.ibaraki.lg.jp



お知らせ ご家庭の生ごみを減らしてみませんか？

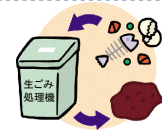
生ごみ処理容器等を使用し、生ごみを微生物で分解したり乾燥させたりすることで、ごみの減量化に貢献できます。特に、気温や湿度の高い夏の時期は、生ごみが腐りやすく、悪臭や虫の発生にも繋がるため、是非、生ごみ処理容器等の利用をご検討ください。



生ごみ処理容器等には大きく次の2種類があります。

◆電源を必要としない容器(コンポスト容器等)

たい肥化容器のこと。容器内で微生物が生ごみを分解し、たい肥に変えます。
できたたい肥はガーデニング等に利用することができます。



電気を使わずに生ごみをたい肥化できます。

◆電源を必要とする機器(生ごみ処理機)

温風で乾燥させる乾燥型や、微生物による生ごみの分解を促進するためにかき混ぜる作業を自動で行ってくれるバイオ型、またその両方を行うハイブリッド型があります。

管理が容易であるため、生ごみを手軽に処理し、減量することができます。

茨木市では、生ごみ処理容器等の購入に対し、補助を受けることができます。



茨木市生ごみ処理容器等設置補助について

補助金額等

◆電源を必要としない容器(コンポスト容器等)

補助金額
購入額の2分の1の額(1基につき)
(補助額の上限 5,000円)
補助数
1世帯につき2基まで



◆電源を必要とする機器(生ごみ処理機)

補助金額
購入費の2分の1の額
(補助額の上限 20,000円)
補助数
1世帯につき1基まで



令和2年度末に補助内容を見直し、電源を必要としない容器については、本体だけでなく、本体と付属品(チップ、微生物等)がセットで販売されている場合も補助対象となりました。電源を必要とする機器に関しては、引き続き本体のみが補助対象になりますのでご注意ください。

- 補助を受けたことがある場合は、前回の申請から5年後の年度末(3月)を越えていなければ補助を受けることができません。
- 申請の前に購入されると補助は受けることができません。
- 申請の詳細については、必ずホームページや電話にてご確認ください。



紹介 台風・悪天候時の収集について

原則、道路の通行止め等がない限りは通常どおり収集します。

※ただし、大雨や暴風の影響により、収集時間が平常時より大幅に遅れることがありますので、ご了承ください。



強風時のごみ出しは転倒の危険性がありますので、ご注意ください。

また、出したごみ・資源物が飛散するおそれがある場合は、次回の収集日に出していただきますようお願いいたします。(ごみ・資源物が飛散すると、交通事故を誘発することがあります。)

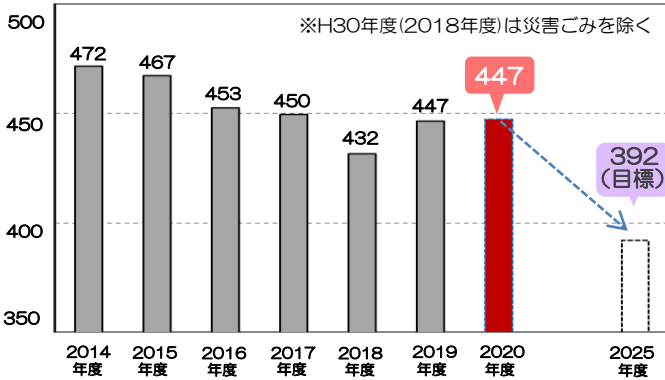
報告

昨年度までのごみ・資源物の量

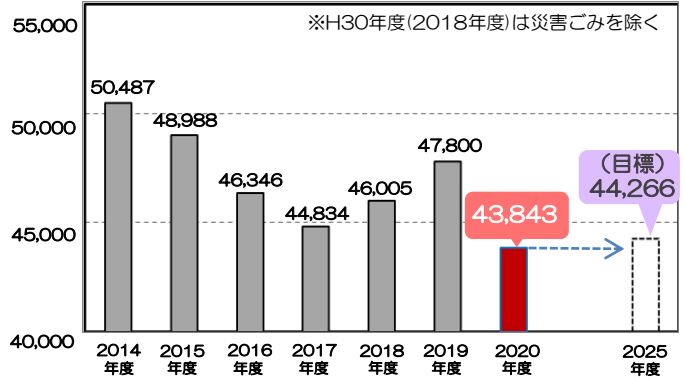


「一般廃棄物処理基本計画」の基準年度(平成26年度(2014年度))から昨年度までの実績と、目標年度(令和7年度(2025年度))のごみと資源物の量を整理すると、下のグラフのようになります。

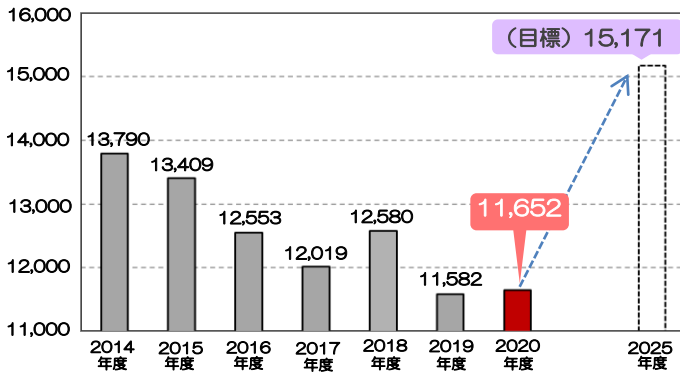
1人1日当たり家庭系ごみ量 単位: g/日・人



事業系ごみ量 単位: t/年



資源物回収量(民間回収含む) 単位: t/年



令和2年度(2020年度)のごみ量の実績は、基準年度の平成26年度(2014年度)に対して家庭系ごみが**5.2%**減少し、事業系ごみが**13.2%**減少しました。令和2年度(2020年度)は、事業系ごみが大きく減少していますが、新型コロナウイルスの影響で一過性のものと考えられます。資源物の量については、令和2年度(2020年度)は基準年度の平成26年度(2014年度)に対して**2,138トン**減っています。10%増加(令和7年度(2025年度)までの目標数値)を達成するためには、今後さらなる積極的な施策の展開が必要となりますので、引き続き皆さまのご協力をお願いします!



案内 「廃棄物減量等推進員研修会」を開催します

『家庭でできる食品ロス対策
～フードパントリーで「もったいない」を「ありがとう」へ～』

講師: 宮野 剛志さん(フードパントリー茨木 代表)

内容: 「フードパントリー」という活動はご存じでしょうか? 家庭や会社から食べられる予定のない未利用品の食品を集めて、必要とする方に直接お渡しするという活動です。日本では、年間約600万トンもの食品ロスが発生しています(平成30年度(2018年度))。本講義では、日本の食品ロスの現状と、フードパントリーをはじめ、家庭や地域でできる食品ロス削減の取組をお話頂きます。

日時: 令和3年(2021年)8月18日(水) 午後2時~午後4時

場所: 茨木市男女共生センター ローズWAM 501・502号室

申込受付: **事前申込必要**

申込方法: 令和3年(2021年)7月16日(金)以降(平日の午前8時45分~午後5時15分)

に資源循環課 **072-620-1814** までお電話ください。

(送付した大封筒の宛名右下の推進員No.をお伝えください。)

(注1) 人数に制限(定員30名)があるため、**推進員さんを優先的に受付させていただきます。**

(注2) **推進員さん以外の方も参加いただけますが、申込は推進員の方に限ります。**

(注3) 申込時はお名前、ご住所、連絡先、自治会名などをお尋ねします。

(注4) 新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、参加される場合はマスクの着用や事前の検温等の対応をお願いします。

